

プレーパーク レポート

8/24
(日)

夏休み中の学生ボランティアさんにお声がけいただき、大学生4名、高校生2名、中学生2名、社会人3名の若手ボランティアさんたちにお集まりいただきました。一般ボランティア6名、推進委員5名と協力しながらの開催となりました。多方面、厚年齢層からのバックアップができたことで参加者の方々にも安心感を与えられたことと思います。ニャッピー食堂の開催と重なったことで、なんと136名の方にご来場いただきました。



夏のプレーパークの代名詞「ウォータースライダー」は、テーブル（以降：ステージ）14枚を重ねて使うことになったため、省スペースでの保管に成功。前回、東屋の隅に重ねて置いた一台一台を、芝生の真ん中に設置するところから始めました。14枚が同じサイズであることから組み立てもシンプル化しており、初参加のボランティアさんにも手伝いやすく、構造の難易度も低くなったため、誰にでも設置できるようになりました。前々回に、「滑り込みする子」対「向こう岸へ渡りたい子」で直角にぶつかり合ってしまった子どもさんがいたため、危険箇所には学生ボランティアさんに立って交通整理をお願いしました。また、スライダーのてっぺんでは水を流しながら等間隔に「それ行けー！」「レッツゴー！」など声がけできる大人が必要でしたが、適材適所で活躍いただきました。これらの声がけに合わせて、滑走距離を徐々に伸ばしている子たちに対して、「あのオレンジ色のビニールシートまでいけるかな？」「オレンジの次のシルバーまでいけるかな？」などモチベーションアップをはかる子どもさんも登場。「これがオリンピック競技ならいいのに！」といった一言も聞かれました。大人のスライダー設計能力と子どもさんの運動能力アップの追いかけっこで面白いですね。



色水はボランティアのあけみちゃんとさかもとさん担当で、こどもたちの大好きな色が溢れるガーランドを作成いただきました。高校生2人がずっとついてくれたため、小さい子たちにも好きな色のガーランドを作ることができました。材料については無駄使いや誤飲を防ぐため、明美ちゃんにキープしてもらいました。また、ボランティアのそらじいが下ごしらえしてきてくれた「ペットボトルシャワー」は、カラフルな風船のかわいさと水の噴き出す不思議さに惹かれる子たちに人気で、中にはお持ち帰りする子も。ペットボトルシャワーは大学生に釘とトンカチをキープしていただき、指導をお願いしました。「ボディペイントはやりますか？いつやりますか？」というお子さんのリクエストで、躊躇していた「指絵の具」を始めました。体に塗った絵の具でスライダーをベトベトにする懸念がありましたが、そこはわきまえた子どもたち。しっかり体を拭いてから指に取った絵の具で自分の腕に果物や動物などをカキカキ♪大人はアオムシや文字など描き、普段にはない感触を楽しみました。本日のシャボン玉には界面活性剤42%の食器用洗剤を使用し、割れにくいシャボン玉を実現しました。うちの骨やハンガー（毛糸巻き）を使って大きなシャボン玉を膨らませる子も登場しました。



ご協力いただいた店舗様/企業様

両神道の駅、両神温泉薬師の湯、ローソン 小鹿野飯田、綿半、ラコマート、ウエルシア、ファミリーマート下小鹿野、セブン小鹿野バイパス、セブン下小鹿野、☐イチワタ、亀吉パン、コメリ、一二三屋、加藤屋洋品店、近藤金物店、八宮松雪堂、村上商店、☐菊屋、肉の丸清、中野酒店、おもちゃのツカモト、村上文具、トミモ化粧品店、アライパン屋、ユニクス秩父、☐原作ワイン、ふるさと両神蒟蒻専門店、小鹿野図書館、エネオス小鹿野バイパスSS、太田甘池堂、須崎旅館、カインズ秩父店、☐大野毛糸店、ヤマサ花店、トキワスーパー、パナピット・エルフ、マスダプロパン、越後屋旅館、巨香の郷、秩父富士、オンライン情報発信

ボランティア協力依頼
マスダプロパン
パナピットエルフ

【その他企業様】

お名前は記載できませんが、材料などをご提供いただきました皆様。

地域の遊び場作りにご協力いただきまして誠にありがとうございました♡

多くのボランティアさんにご協力いただきました！年齢層の厚みの実現できたため、子どもさんたちもお家の方も話しかけやすく、より安心な場が作れました。普段の生活では接点が少ない年齢層と接することで、子どもさんたちには「お兄さんのように…お姉さんのように…になりたいな」と未来を描ける瞬間を、学生さんたちにはアイデンティティの大切さに立ち返る瞬間を提供できたのではないのでしょうか？